どんぐりリフォーム通信 NO.6

今年は、先日の大雪を始め雪が降る事が多く、寒さの厳しい日が続きます。また、インフルエンザも流行しております、くれぐれもお体に気をつけて下さい。今回特集いたしました、「冬の寒さ対策」は私どもが今までに行ったリフォーム工事を実際に体験・検証したものを基にしております。今後の寒さ対策の参考になればと思います。また、リフォーム館では現地にて寒さの原因調査や対策工事の提案なども行っております。解消出来ない寒さは「リフォーム館　寒さ調査隊」にお任せ下さい。

リフォーム館　　館長　井上　俊行

寒さ対策

来季の冬に向けて！

今回は寒さ対策と言う事で、寒さの原因別にどのようなリフォームをしたら良いかを提ご提案させていただきます。

1 暖房をつけても室温が上がらない！

（原因）断熱欠損（壁の断熱材がしっかり入っていないなど）の可能性があります。

（対策）断熱の欠損部分を探して断熱工事を行う。

生活スタイルなどに合わせた暖房器具のご提案もいたします。

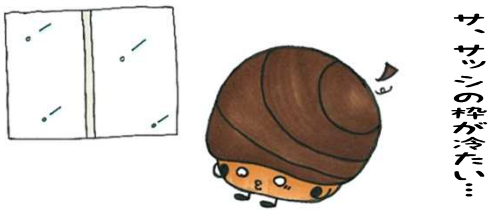
2 室温は高いが寒さが気になる…

（原因）体感温度が低いことが考えられます。

体感温度＝（室温＋表面温度）÷2　です。

室内の温度を上げても周りに冷たいものがあると体感温度は上がりません。

（対策）まず体感温度を下げている冷たさの原因（サッシ・床など）を探し出す必要があります。



3 特に足元が冷える～

（原因）床下の<u>断熱材が入っていない。</u>結果、室外の冷気がフローリングを伝って室内に入ってくる。

（対策）床下の断熱工事を行う。フローリングにカーペットを敷く又は、フローリングの上から無垢の床材を貼る

4 窓の近くが冷えるっ

（原因）実は！<u>寒さの約50％がサッシなどの開口部分</u>からなのです。…と言う事は、サッシ周りの寒さ対策が最も重要かつ効果的と言う事です！

（対策）厚手のカーテンや断熱ブラインドを取付ける。ペアガラスに交換する。インプラスなどの内窓を設置する。

2番の「体感温度を上げる」と言う事にも有効的ですね～

お知らせ

リフォーム館では**H26年の3月中にご契約を頂きました**お客様につきましては、お引渡日に関係無く消費税を**5％のままで**工事を承ります！

がんばりますです

編集後記

今回は寒さ対策と言う事で、何点か紹介させていただきましたが原因や対策は他にも考えられます。現場調査、見積もりは無料ですので気になることがございましたらお気軽にご連絡ください。冬は寒いのが当たり前なので、何となく寒いまま過ごされている方もいらっしゃるのではないでしょうか？改めて特別寒い場所などを探していただいて対策を取ると思わぬ効果が得られるかもしれません。

あともう少しで暖かい季節がやってきますね。それまで風邪などひかぬようご自愛くださいませ。

H26年2月
リフォーム館
山田

お問合せは：株式会社グッドリビング リフォーム館
千葉県野田市桜台209-10
0120-971-858
http://dongurri-good-reform.com